

< 「自分の親は将来の自分」期：「親はウルサイけどアリガトウ」編 - 2 >

対象(時間): 中学・高校生などの青少年(100分程度)

## 親しらず 子しらず ~親子関係を振り返る~

【ねらい】自分の親子関係を振り返り、親の役割や気持ちについて考える。

【準備物】学習者：筆記用具

主催者：名札、ワークシート、アンケート用紙

時間	アクティビティの展開例	留意点	備考
：	名札付け(来た順に)	全員が名札をつける。(ニックネーム可)	
：	ファシリテーター(学習支援者) 自己紹介、主旨・ルール等説明	和やかな雰囲気づくりに配慮する。 写真を撮る場合は、予め了解を取る。(肖像権)	スケジュールを板書しておく。 ・机は講義形式
：	(10分) <b>アイスブレイク(雰囲気づくり)</b> 「クワガタ、ガシゴシ！」 「クワガタ、ガシゴシ！ クワガタ、ガシゴシ！ 私はクワガタ。アンタもクワガタ！」と言って指差し、前に引き出す。(全員が前に出るまで繰り返し) 「クワガタ」両手を上に挙げクワガタの真似 「ガシゴシ」右に一歩踏み出しながら、「ガシ」で手を開き、「ゴシ」で閉じる。 「クワガタ、ガシゴシ」同様に左に一歩 「私はクワガタ」指で自分を指す。 「アンタもクワガタ」指で誰かを指す。 指された人は即座に前へ出て、今度は二人で踊りながら、次の指名を行う。(以下同様) 最後、数グループに分ける。	初対面の人同士の場合、自由に意見を出し合うためのウォーミングアップとする。 かなり恥ずかしいが、とにかく笑顔でやりきる。	・机を撤去  ・グループ数に応じて、机を配置
：	(5分) <エピソードを読みましよう> P2 まず各自で黙読する。 次に配役を決めて音読する。	場の情景が思い浮かぶまで読みこむ。 時間があれば、動作を付けて、寸劇にしてもよい。 (アドリブも可)	
：	(10分) <考えましよう、出し合いましよう> ワークシートの記入(P3のみ)	テストではないので、時間をかけてゆっくり考えて、書いてもらう。(中高生は、設問を見ると、早く最後まで書き込もうとする傾向が強いため。)	
：	(20分) <b>意見交流</b> 答えを発表し合う。 フリートーク	三つの約束(発言の平等、人の発言を肯定、秘密の保守)、ただし、言いたくないことは発表しなくてもよい。(パス有り)	
：	(5分) ワークシートの記入(P4の2問) 親にこうなってほしいなと思うこと 親の役割三つ	テストではないので、時間をかけてゆっくり考えて、書いてもらう。	
：	(20分) <b>意見交流</b> 答えを発表し合う。 フリートーク	全員に発言してもらう。(言いたくないことは発表しなくてもよい。パス有り。) 人の発言は否定せず、しっかり聞く。	
：	(20分) <学習を振り返りましよう> P4 ワークシートへの記入 グループごとに発表 ファシリテーターの話	時間があれば、県民の声も読む。(県民の声は必ずしも「模範解答」ではなく、いろいろな意見があるということを示すためのもの)	
：	(5分) 終了・片付け アンケート記入	参加者全員で行う。 アンケート記入者から流れ解散	・現状復帰
メモ			